

〇丁目

「スイカ割り大会」

8月は36・5℃以上の猛暑日が続きましたが、ご家族の皆様いかがお過ごしでしょうか。パリオリンピックではアスリートの皆様から感動と涙を沢山頂き、暑さを忘れる10日間でした。

先月一丁目では、スイカ割り大会を行いました。男性職員が「スイカを何に例えて割りましょうか」と聞いてみると口を揃えて「そりや○○○さんだよねー」とおっしゃり、爆笑しました。○○はご想像にお任せ致します。その後、割れたスイカは皆様で頂き、水分補給も出来て笑いのある楽しいスイカ割り大会となりました。

8月22日は暦の上で処暑と言われ、暑さを抑えるとも言われますが、まだ暑さが厳しい為、熱中症に注意して日々の入居者様との関わりの時間を大切に、この9月を乗り切つて行こうと思います。
(三枝 里子)



〇二丁目

「夏の風物詩 スイカ割り」

残暑がまだまだ続きますが、ご家族の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

二丁目では夏恒例のスイカ割りを行いました。セミパブリックで行い、ほぼ全員の入居者様が参加されました。実際は序盤の三名の方でスイカは割れてしまいました。もう少しだけスイカに頑張ってもらいたかったのですが仕方ありませんね。来年は順番も考えながら行いたいと思います。結果はどうあれそのあとはスイカの味を楽しみました。



〇三丁目

「楽しいスイカ割り」

まだまだ猛暑が続いておりますが、ご家族の皆様は、元気にお変わりなく過ごされていますか。

暑い日が続く中、入居者の皆様と一緒に楽しいスイカ割りを行いました。入居者様が棒を持ちスイカを叩いて割るはずが、中々割れずに最後は職員が思いつ切り叩き割れた瞬間に皆様大喜びで笑つて下さいました。最後は、スイカをカットして美味しく頂きました。



四丁目

「カラオケ」

暑い日が続きますが入居者様の皆様は元気にお過ごされています。

先日クラブ活動にてカラオケを行いました。歌を唄う方、聞いて雰囲気を楽しんでいる方など盛り上がりいました。恥ずかしくて声が小さい方、少しテンポが速い、遅い方もいましたが楽しくカラオケしていました。

また新型コロナウィルス陽性者が増えていますが、体調管理を行なながら感染対策に注意し入居者様が安心して楽しく過ごせるよう職員一同ケアを行いたいと思います。

(田邊 裕基)

